



# 【ハーセプチン+パージェタ+パクリタキセル療法について】



様

コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

めやすの			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
薬の名前	作用	時間																							
デキサート注 ポララム注	吐き気止めです	30分																							
ハーセプチン注	抗がん剤です	90分																							
パージェタ注	抗がん剤です	60分																							
パクリタキセル注	抗がん剤です	60分																							

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

☺ **治療による副作用**

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	アレルギー様症状																							
	食欲不振・吐き気																							
	口内炎																							
	手足のしびれ																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
検査値	白血球減少																							
	赤血球減少(貧血)																							
	血小板減少																							
	肝機能低下																							

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)

爪の変化(爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。)

便秘(下剤などで対応しますので症状ありましたらお知らせ下さい。)



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。

